

第70回中国地区学校保健研究協議大会開催要項

1 趣 旨

生涯にわたり、心豊かで活力に満ち、健康で安全な生活を自ら実践することができる幼児・児童生徒の育成をめざして、学校保健、学校安全に関する諸課題について研究協議を行い、その充実と発展を図る。

2 主 題

生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進

3 主 催

第70回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会
[鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 鳥取県学校保健会 鳥取市学校保健会
公益社団法人鳥取県医師会 一般社団法人鳥取県歯科医師会 一般社団法人鳥取県薬剤師会
公益財団法人日本学校保健会]

4 後 援

中国地区各県教育委員会 中国地区各県学校保健会 鳥取県小学校長会 鳥取県中学校長会
鳥取県高等学校長協会 鳥取県特別支援学校長会 鳥取県私立中学高等学校長会
鳥取県国公立幼稚園・こども園長会 鳥取県私立幼稚園・認定こども園協会

5 期 日

令和8年8月20日（木）

6 会 場

とりぎん文化会館（鳥取市尚徳町101-5）

7 参加者

- 幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員
- 学校医、学校歯科医、学校薬剤師
- 教育委員会の学校保健・学校安全関係職員
- 学校保健・学校安全関係団体、PTA関係者 等

8 日 程

9:00	9:30	10:00	11:30	12:30	14:00	14:30	16:00
受付	開会行事	特別講演	昼食移動	職域部会	移動	班別研究協議会	

9 特別講演

10:00～11:30（小ホール）
演 題 「虐待の淵を生き抜いて～子どもたちの笑顔を守るために私たちにできること～」
講 師 一般財団法人児童虐待防止機構オレンジ CAPO 理事長 島田 妙子

10 職域部会

12:30～14:00
（1）校長・園長部会、学校保健・安全担当教員部会（第1会議室）
演 題 「学校事故の事例と危機管理の在り方～学校・教師の法的責任～」
講 師 学校法人国士舘国士舘大学 名誉教授 入澤 充
（2）養護教諭部会（小ホール）
シンポジウム 「社会の変化に対応した保健室経営の進め方」
コーディネーター 文部科学省総合教育政策局
健康教育・食育課 健康教育調査官 川畑 千種
シンポジスト 山口県下関市立向山小学校 養 護 教 諭 伊藤 美紀江
島根県益田市立益田東中学校 養 護 教 諭 中村 晶子
岡山県立玉島高等学校 養 護 教 諭 梶谷 さとこ

11 班別研究協議会 14:30～16:00

班	テーマ 研究協議題	研究協議題設定の趣旨	発 表	指導助言 司 会	会 場
1	【保健管理】 児童生徒の健康の保持増進を目的とした保健管理の進め方	生涯にわたり心身ともに健康な生活を送るためには、ヘルスプロモーションの理念を生かし、学校や地域の実態、児童生徒一人一人に応じた対応を図る必要がある。 そのため、学校での適切な保健管理の進め方について協議する。	鳥取県 認定こども園倉吉幼稚園 保育教諭 矢吹 真輝	○指導助言 広島県教育委員会事務局 豊かな心と身体育成課 指導主事 三 塩 レナ	第2 会議室
			島根県出雲市立大社中学校 養護教諭 伊 藤 希	○司 会 山口県教育庁学校安全・体育課 主 査 神徳 佳世子	
2	【保健教育】 児童生徒が必要な情報を自ら収集し、適切な行動選択を行うことができる力を育成するための保健教育の進め方	生涯にわたり心身ともに健康な生活を送るためには、生活環境の変化に伴う新たな健康課題を踏まえつつ、児童生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく必要がある。 そのため、児童生徒の発達段階を考慮し、学校の教育活動全体を通じた保健教育の進め方について協議する。	山口県立長府高等学校 養護教諭 平田 小百合	○指導助言 島根県教育庁保健体育課 指導主事 杉原 杏奈	小 ホール
			岡山県笠岡市立笠岡小学校 養護教諭 河野 和美	○司 会 鳥取県教育委員会事務局 体育保健課 係 長 綱本 大介	
3	【安全管理・安全教育】 生涯を通じて安全な生活を送る基礎を培うための安全管理・安全教育の進め方	生涯にわたり安全な生活を送るためには、自他の生命尊重の理念を基盤として、進んで安全で安心な社会づくりに貢献できる資質や能力を育成する必要がある。 そのため、発育発達の段階における特徴を考慮しつつ、効果的な安全管理・安全教育の進め方について協議する。	鳥取県鳥取市立鹿野学園 校 長 倉 信 充 人	○指導助言 山口県教育庁学校安全・体育課 主 査 福 田 誠	第1 会議室
			広島県三次市立十日市中学校 養護教諭 大山 佳奈美	○司 会 岡山県教育庁保健体育課 指導主事（副参事） 井 上 典 子	

① 班ごとに2題の研究発表を行った後、研究協議を行う。

② 発表時間は1題15分～20分程度とする。

12 中国地区学校保健・学校医大会

(1) 日 時 令和8年8月30日（日） 13:00～16:35

(2) 会 場 米子コンベンションセンター 2階 国際会議室

13 全体運営打合せ

(1) 日 時 令和8年8月19日（水） 13:30～14:30

(2) 会 場 とりぎん文化会館 第4会議室

(3) 出席者 各県教育委員会担当者

(4) 内 容 大会運営の全般について打合せを行う。

14 職域部会及び班別研究協議会打合せ

(1) 日 時 令和8年8月19日（水） 15:00～16:30

(2) 会 場 とりぎん文化会館 第2会議室

(3) 出席者 司会者、発表者、指導助言者、運営者等

(4) 内 容 部会及び班別に分かれて、運営について打合せを行う。

15 大会参加費

3,000 円